除菌のプロ九観連が新組織

JBR(除菌バスリザーブセンター)

安全安心なバス旅行を提案しようとバスの除菌、消臭に取り組む九州観光旅館連絡会(大阪市西区、九観連)空間除菌部。除菌水を噴霧器で霧状にして拡散する「空間除菌」は、九州のバス会社をはじめ、多くの運輸会社、旅館・ホテルが利用している。九観連は、全国のバス会社の呼び掛けもあり、9月1日にバス会社44社が参加する新組織「JBR」(除菌バスリザーブセンター)を設立。JBRの空間除菌に関する取り組みや設立経緯を松瀬裕二代表、坂田泰彦本部長に聞いた。【長木利通】

JBRグループ
松瀬 裕二 代表

JBRグループ
坂田 泰彦 本部長

空間除菌行うバス会社44社参加

——除菌事業を始めたきっかけは。

松瀬　10年前の2010年にインフルエンザが大流行したが、その際に「次亜塩素酸水」を空間噴霧することでバス車内の除菌、消臭を行い、お客さまが安心して旅行が楽しめる「除菌バス」をブランド化した。バスの除菌、消臭に関する取り組みは九州から全国へと徐々に広がりを見せ、現在では約1300台のバスが除菌バスとして稼働するようになった。

——今回、空間除菌に関する新組織を立ち上げたが。

坂田　今春から感染が拡大した新型コロナウイルスの流行をきっかけに、除菌バスは全国約3千台近くまで拡大した。また、全国で導入したバス会社からは「当会の全国ネットを生かし、除菌バスの宣伝、集客をしてほしい」という要請を受けていた。安全安心で快適なバス旅行はもちろん、観光を通じた地域活性化、観光立国の実現への使命感もあり、新組織「JBR」を設立した。

——最近、経済産業省の関係機関から、JBRも取り扱う次亜塩素酸水溶液に関して「噴霧については推奨しない」とコメントが出たが、どう捉えているか。

松瀬　全く検証していない中での発表だった。今後も検証する予定もない中、非常に無責任とも思える発表だ。われわれは、10年間もの間バスの車中やオフィスの中で休まず噴霧してきた。当会の取り扱いだけでも、実に延べ人数250万人以上のお客さまに安全に安心して利用していただいていた。

坂田　何の検証もしていない中で断じること自体に無責任さを感じる。国内でも権威とされている某教授は、自身の論文の中で噴霧をすることをエビデンスを提示した上で推奨し、「この報道がなかったら今回の大幅な再拡大はなかったのではないか。今回の感染拡大は、人災に近いものではないか」と言っている。われわれは以上のことを熟慮した上でJBRを立ち上げている。

——除菌バスに対するバス会社、乗客からの評価は。

坂田　消臭効果やインフルエンザだけでなく、ノロウイルスに対する効果もある。常に安心しながらさわやかに利用できると評価されている。

松瀬　バスの利用者から、「気分が悪くなった」「具合が悪くなった」という声は、これまでに1件も、1人もいない。

——地域との感染防止に対する連携を行っているとのことだが。

松瀬　先日の熊本県他北九州を襲った令和2年豪雨災害後、人吉市に申し出て避難所で噴霧を行い感染を防ぐ活動を行っている。われわれの取り組みは、バス会社、旅行会社だけが対象でない。観光立国実現に向けて衛生管理のプロとして、さまざまな人、企業、地域をサポートしていく。

——政府が主導するGoTo トラベルキャンペーンが始まるなど、観光による移動が戻り始めたが。

坂田　GoTo トラベルキャンペーンの成功のカギはウイルス対策にある。事業を安全安心に進めるには、旅行会社をはじめとした観光業界の皆さまにJBRの存在を知っていただき、JBRに参加するバスを利用いただくことであると確信している。ぜひJBRのバスを利用してほしい。

——最後に一言。

松瀬　JBRの趣旨に賛同いただいた全国のバス会社に深く感謝している。共に前を向き、歩みを進めていくことを約束する。

JBRが熊本県人吉市の避難所に送った空間除菌装置

JBR参加バス会社

No	都道府県	バス会社名	全体保有台数	うち除菌バス台数	営業区域(乗降いずれか)
1	北海道	はまなす観光バス	24(大23　中1)	全車搭載	札幌運輸支局管内、苫小牧市
2	北海道	AIR	15(大12　マイクロ3)	全車搭載	北海道全域
3	青森	中里交通	20(大11　中4　小4　マイクロ1)	全車搭載	青森県全域
4	青森	さくら観光	10(大5　中2　マイクロ3)	4(大3　中1)	青森県全域
5	宮城	東日本急行	19(大17　中2)	全車搭載	宮城県全域
6	宮城	第一観光バス	11(大7　中1　小1　マイクロ2)	8(大7　中1)	宮城県全域　山形県最上町
7	宮城	仙塩交通	18(大6　中2　マイクロ10)	7(大6　中1)	宮城県全域
8	宮城	塩釜観光バス	10(大5　中2　小1　マイクロ2)	6(大3　中2　マイクロ1)	宮城県全域
9	山形	青空観光	11(大6　中2　マイクロ3)	8(大7　中1)	山形県全域　宮城県仙台市青葉区
10	山形	松山観光バス	18(大9　中5　小2　マイクロ2)	全車　載せ替え対応	山形県全域
11	福島	遠野観光	18(大3　中5　小型1　マイクロ9)	全車搭載	福島県全域
12	埼玉	武蔵グリーン観光	10(大9　中1)	全車搭載	埼玉県全域　東京都全域
13	埼玉	入間中央交通	11(大7　中2　マイクロ2)	全車　載せ替え対応	埼玉県全域　東京都全域
14	埼玉	埼玉中央観光バス	6(中3　小1　マイクロ2)	3(中3)	埼玉県全域
15	埼玉	埼玉観光	19(大15　中3　マイクロ1)	全車搭載	埼玉県全域　東京都全域
16	埼玉	深谷観光バス	10(大8　中1　マイクロ1)	全車　載せ替え対応	埼玉県全域　群馬県太田市・伊勢崎市
17	石川	エムアールテクノサービス	10(大6　中2　マイクロ2)	全車搭載	石川県全域　富山県全域
18	石川	なるわ交通	17(大8　中3　小2　マイクロ4)	9(大7　中2)	石川県全域　富山県南砺市・小矢部市
19	山梨	南アルプス交通	11(大4　中4　小2　マイクロ1)	6(大4　中1　小1)	山梨県全域
20	三重	富士交通	16(大10　中3　小1　マイクロ2)	全車搭載	三重県全域　愛知県全域
21	兵庫	ショーセン	29(大11　中3　マイクロ15)	14(大11　中3)	兵庫県全域
22	奈良	大紀観光	16(大6　中4　小2　マイクロ4)	全車　載せ替え対応	奈良県全域
23	和歌山	中紀バス	38(大28　中4　小2　マイクロ4)	全車搭載	和歌山県全域　大阪府全域
24	島根	東出雲観光バス	14(大6　中3　小2　マイクロ3)	全車　載せ替え対応	島根県全域　鳥取県米子市・境港市・南部町
25	広島	エクシード観光バス	22(大10　中3　小5　マイクロ4)	全車　載せ替え対応	広島県全域
26	愛媛	西日本観光	12(大6　中3　小2　マイクロ1)	全車　載せ替え対応	愛媛県全域
27	高知	黒岩観光	5(大2　中2　小1)	全車搭載	高知県全域
28	福岡	西鉄観光バス	84(大79　中5)	全車搭載	福岡県全域
29	福岡	福岡昭和タクシー	8(中4　マイクロ4)	全車搭載	福岡県全域
30	福岡	マリン観光バス	20(大17　中1　マイクロ2)	全車搭載	福岡県全域
31	福岡	はちまん観光バス	21(大17　中2　小2)	全車搭載	福岡県全域　山口県全域
32	佐賀	多久観光バス	14(大6　中3　小4　マイクロ1)	全車搭載	佐賀県全域　福岡県全域
33	佐賀	伊万里交通	31(大19　中5　小7)	全車搭載	佐賀県全域　福岡県全域
34	長崎	ラッキーバス	24(大13　中4　小3　マイクロ4)	全車搭載	長崎県全域(島しょ部除く)
35	長崎壱岐島	壱岐交通	10(大8　中1　小1)	全車搭載	長崎県壱岐島
36	大分	日豊観光バス	25(大14　中3　小4　マイクロ4)	全車搭載	大分県全域
37	大分	大分交通	37(大29　中4　小4)	24(大21　中2　小1)	大分県全域
38	熊本	九州産交バス	66(大55　中4　小7)	全車搭載	熊本県全域　福岡県全域
39	熊本	中九州観光バス	24(大15　中5　小3　マイクロ1)	全車搭載	熊本県全域
40	宮崎	永峰観光バス	21(大10　中5　小3　マイクロ3)	全車搭載	宮崎県全域
41	宮崎	みやざき高山観光バス	25(大15　中6　小4)	全車搭載	宮崎県全域
42	鹿児島	さつま交通観光	14(大7　中3　小4)	全車搭載	鹿児島県全域(島しょ部除く)
43	鹿児島	南国交通観光	54(大42　中9　小3)	全車搭載	鹿児島県全域(島しょ部除く)
44	鹿児島屋久島	まつばんだ交通	17(大6　中4　小6　マイクロ1)	全車搭載	鹿児島県屋久島

九観連
「除菌バス」を提案
バス44社参加「JBR」設立

九州観光旅館連絡会(大阪市西区、松瀬裕二代表)は1日、除菌、消臭されたバス「除菌バス」を提案する新組織「JBR」(除菌バスリザーブセンター)を設立した。全国のバス会社44社が参加。安全安心なバス旅行を提案する。

JBRに参加するバス会社は、除菌水を噴霧器で霧状にして拡散する「空間除菌」を実施。空間除菌が行われたバスには「除菌バス　ウイルス対策車」と書かれたステッカーが貼られている。

「安全安心なバスは今後の集客に必ず役に立つ」とJBR。

JBRの住所、連絡先は次の通り。

■東京事務所
【本部】東京都千代田区鍛冶町1—10—8　石川第2LKビル4階、☎03(6206)4335、FAX03(5298)7002、メールアドレス(jbr@k-iyokin.com)。

■北日本事務所
宮城県仙台市、☎022(266)4426、FAX022(266)4428。

■北陸事務所
石川県金沢市、☎080(1923)9994、FAX076(222)7299。

■大阪事務所
大阪府大阪市、☎06(6533)5871、FAX06(6531)1388。

■中四国事務所
広島県広島市、☎082(244)2841、FAX082(244)2844。

■福岡事務所
福岡県福岡市、☎090(5058)5161、FAX092(555)5759。

除菌バス®
ウイルス対策車
「除菌バス」認定ロゴ